

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373500145
事業所名	前山ホームらく楽

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ・町内会に加入し、職員は地域の一員として地域行事の運営にも携わっている。回覧板や運営推進会議を通して地域の情報を入手し、地域の盆踊りや歩こまいか会、敬老会等に積極的に参加している。 ・日常的にホームで飼っている犬の散歩や買い物に出かけ、地域の人たちと挨拶を交わしたり、伝統的な「葦まき団子」作りを地域の方と作るなど地域との交流を深めている。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ・入居者家族や区長、民生委員、行政、包括支援センター、法人職員の参加を得て2か月に1回開催している。 ・事業所の現状や行事報告、職員の研修報告、地域との情報交換や意見交換が行われている。出された意見や提案は協議されたり、記録されカンファレンス等で話し合わせられ運営に活かされている。同時に毎回テーマを決めて勉強会を行っている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ・市職員が運営推進会議に出席している。認定調査や申請代行等で関係窓口を訪れ情報交換や相談、アドバイス等を受けている。 ・市主催の研修会や交流会に積極的に参加し協力関係を深めている。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ・入居者からは日々の関わりの中で把握し、業務日誌等に記録し、都度検討している。・家族からは運営推進会議や面会、行事の折に機会を捉えて声掛けを行い、意見や要望を聞き、記録をして職員間で話し合いケアや運営に反映させている。月1回の「お便り」で家族に情報提供をしている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	評価	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	評価	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○
総合評価		評価	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	×	×	○	○			